



発行/ボーイスカウト世田谷第5団広報部

カブ隊 | カントリーデー／皇居と大山街道ハイク

ボーイ隊 | オーバーナイトハイク in 三浦半島

／BS ラリー準備

リニューアル第 42 号

2024年9月8日（日）

【カントリーデー】

カブ隊 企画担当副長

清水 恵子

団行事のカントリーデー。今年はローバー隊の企画で、清掃活動・夏季行事報告・全体ゲームの三本立てです。

まずはビーバー、カブ、ボーイの縦割りの4班に分かれて、等々力支所から上野毛地区会館までそれぞれ違うコースを、清掃活動をしながら歩きました。9月とは思えない猛暑の中、落ちているごみを拾っていきます。と言うものの、街のかたがきちんとお掃除されているようで、そんなにごみは落ちていないのですが。



上野毛地区会館に到着し、次は各隊の夏季行事を写真とトークで紹介。カブ隊は4日間の夏季合宿について三園副長が発表し、4人の組長も一言ずつ話しました。他の隊の行事もとても楽しそう。険しい山に登ったり、自分たちで食事を作ったり、荒天トラブルに巻き込まれてのリカバリー、等々さすがにたくましい。

話を聞いたスカウトが、ぼくもあんなことしてみたい、できるようになりたい、あのお兄さんみたいになりたい、と思ってくれたらうれしい。お兄さんたちもリスペクトされるべく、きりっとりしくあってほしい。いま「すごいなあ、かっこいいなあ」と思っているスカウトが、年月を経て順番に、かっこいいと思われるスカウトになってくれたらなあ。さまざまな年代のスカウトと過ごして、そんなことを考えました。

全体ゲームはジェスチャー伝言ゲーム、盛り上がりました。5団ならではの11人×4班でのゲームは圧巻でした(^_^)



1組 しか

吉川 慶佑

今日のゴミ拾いはたばこと紙が多かったです。1番ゴミが多かったのは、駐車場とふみきりです。ふみきりで止まった時にポイ捨てするのか、ゴミが多かったです。これからは、ゴミが目に入ったら積極的に拾おうと思いました。



2組 うさぎ

今井 李音

ゴミ拾いで街もきれい5になるし、楽しかった。

ゲームはちょっと難しかったけれど、友達と協力しあって楽しかった。最初は1位になるとは思わなかつたけれど、「1位は2班」と言われた時驚いたし、嬉しかった。

2024年9月15日（日）

【皇居と大山街道ハイク】

カブ隊 企画担当副長

西山 武秀

初めての企画担当でした。一泊舎営に続いて大山街道にまつわるハイクにしようと、皇居から赤坂御門に向かい、明治神宮外苑までまわる企画にしました。



秋晴れの中綺麗な皇居の緑を楽しむ予定でしたが、当日は強い日差しと高い湿度と、過酷な状況での活動に。温度計は34度を指し、15分ごとに日陰で休憩をとらないと耐えられないレベルです。1リットル相当の水筒を用意してもらっていましたが、すぐに500ミリリットルの水を飲み切ってしまい、合計で3リットル水を飲んだ！というスカウトもいました。途中もう無理だと諦めそうになりましたが、ガリガリ君パワーでなんとか持ち直しました。機転を効かせてくださったリーダーの皆様ありがとうございました。



ハイク途中では各史跡で見聞きした情報をもとにクイズに解答します。しっかり注意して聞いてないと解答ができない問題でしたが、どの組もかなりの高得点がとれていました。逆境の中よく頑張りました。

あのハイクは頑張ったなあと、いつかスカウト達が振り返り、自信につながる記憶になってくれたら嬉しく思います。



2組 DL

田中 充代

DLとして、皇居と大山街道のハイクに参加しました。9月に入てもまだまだ暑い中、午前約6キロ、午後約4キロ弱の道のりを歩きました。



私自身も皇居に行った事がない、人生初の皇居訪問でした。中に入ると平川門があり、重厚なつくりと大きさに驚いていると、3年生のスカウトが「あの壁に開いた穴は鉄砲を出して打つための穴だよ」と私に教えてくれました。

敷地の中には外国人の観光客がたくさんいて、スカウト達が「ハロー！」と声をかけると「ハロー！」と返してくれるのが楽しかったようで、大手門を出るまで、ずっと話しかけていました。1人では話しかけられないけれど、数人で勇気を出して話しかけていた姿は頼もしかったです。

お昼休憩を挟んで、午後は暑さにバテ始めたスカウト達。文句も増えてきます。水分補給のために取り出した水筒を見て「もう2リットル飲んでる！」と叫んだり、疲れたと言って座り込むスカウト達。そんな時、副長か



らガリガリくんのアイスが渡されました。「やったー！」と大声で元気いっぱい叫ぶスカウト。みんなまだ元気です。

暑さのため、神宮外苑、絵画館に行くのはやめたそうですが、帰りの電車の車内では疲労でみんな静かに乗っていました。

普段約10キロ歩く機会はなかなか無いと思うので、このハイクで歩ききったことは大きな自信になると思います。

小さな達成感の積み重ねをしていくスカウト達のこれから的人生が楽しみだなと思いながら帰宅しました。

3組 しか

岸塚 映人

暑い中、たくさん歩いてとても疲れた。差し入れのアイスがうれしかった。

午後から組長代理で参加できることもうれしかった。



4組 しか

塩見 樹生

今回のハイクは組長代理をしました。大きな声で報告が出来ました。

ハイクは暑かったけど、頑張りました。みんなで鬼ごっこしたのが楽しかったです。

印象に残った場所は大山街道の赤坂御門です。明治時代の雰囲気が格好良かったです。



2024年9月14日（土）～15日（日）

【オーバーナイトハイク in 三浦半島】

オットセイ班

河田 陽太郎

今年は三浦半島でオーバーナイトハイクを行いました。しかし、出発してからすぐに雨が降り、歩くルートが変わってしまいました。その中でも班で歩ききれました。途中、流れ星が降ったりして、つらいながらも楽しかったです。

オットセイ班

長谷川 吏玖

今回のオーバーナイトハイクでは、苦しい事もあれば、流れ星を見れたり始発に乗れたたりしたことなど、うれしく、楽しいことも沢山ある有意義なものになりました。



カモメ班

大西 貴己

中3でありながら三浦海岸のONHは自分自身にとって初めてでした。去年も今年も自分が班長という立場でのONHでしたが、去年とは違い、今年はある程度素早く読図を終わらせて早くスタートでき、その後道に迷うことなくなったので良かったと思います。その理由は、自分の読図の知識が増えたこともあると思いますが、班員の素晴らしい協力があってこそできたことだと思いました。でもそんな時に運悪く雨が降ってしまった

ので、残念でした。本当は全部のCPを周りたかったです。

来年のベンチャーになった時に参加できるようであれば、補佐として三浦海岸の全部のCPを周れば良いと思いました。

カモメ班

佐藤 馨太

今回のオーバーナイトハイクでは活動中に、雨が降って大変でした。チェックポイントへの道のりがすごく暗く、行く方向を見逃しそうになりました。途中で大雨がふり、三浦海岸駅に避難することになりました。予定外なこともあります。雨が止むまで待つことになりましたが、すぐに雨がやんだので待機する時間ができました。

みんなで心霊話などして過ごしたのが、逆に楽しかったです。予定外のことが色々あったけど、仲間と普段体験できないことができたのでよかったです。次は、雨にあたらず完歩したいです。



トナカイ班

山口 祐

今日はナイトハイクをしました。地図を読んで途中まで行けましたが、大雨が降って大変でした。かなり濡れてしまったので体調に気をつけたいです。

2024年9月29日（日）

【BS ラリー準備】

オットセイ班

山口 ヤシュワント ライ

覚えた知識が、使えるものになっていなかったので、ハンドブックで復習をしたり、イメージトレーニングをしたり、工夫をしてスカウト技能を上げていきたい。



トナカイ班

山口 祐

今日は、BS ラリーの準備をしました。三角巾は手順が難しかったので、しっかり覚えたいです。今日練習したことを忘れず、BS ラリーに挑戦したいです。



さくらリニューアル第 42 号 2024 年 10 月

2025 年 5 月 14 日発行

◎発行／ボーイスカウト世田谷第 5 団 広報部

◎デザイン／神田貴史 BS 副長

◎編集／清水虎之介 CS 副長